

## | WMS（倉庫管理システム）

## 現場を熟知した WMS が 大規模センターを再生する

自社で倉庫運営も行い、システム開発と現場の両方に精通した SEAOS だからできる、現場適応の高い WMS。

メーカー・流通・小売りまで他の Sler が失敗した現場を立て直してきた技術とノウハウで、変化し続ける市場やどんな業種・業態にも柔軟に対応する WMS を提供します。

### 「現場経験のない会社の WMS で本当に大丈夫ですか？」

私たち SEAOS は、要求が高く他社がしり込みする案件や多額のコストを投入して稼働に失敗した案件の立て直しなど、あえて困難なプロジェクトを選んで技術を磨いてきました。そこに共通していたのは、**コンサルタントや Sler など倉庫現場を知らない会社**が提案する現実とかい離れた提案内容です。

一見魅力的な内容でも、私たちが見ると作業フローに無理があったり、システムの都合を押し付ける内容だったり**現場のことを考えていない**ものが珍しくありませんでした。

次のような提案書であれば、契約前にもう一度内容を問い直してみてください。(私たちが実際に体験した内容です)

#### こんな提案書になっていませんか？

ビジネス拡大に備えて初期投資を増やしていませんか？（サーバー、無線ハンディ、倉庫スペース etc）

本当にその投資は必要でしょうか。取扱量に応じて柔軟に増強できませんか？故障時の代替機はすぐ手に入りますか？本当は無駄なスペースがあるのではないですか？取扱減少時の対策は？

WMSに合わせて既存システムを改修する・取引先に合わせてもらっていませんか？

パッケージソフトだから対応できないなら、それを使う事自体が間違いです。WMS は手段であり、その導入が必要なコストを招いては意味がありません。

構想優先で長いプロジェクト期間。市場変化への対応は？

トラブルでプロジェクトの延長が続き、最終的に WMS のリプレースを断念した案件が SEAOS に回ってきたことがありました。市場変化の大きい現代、小さなマイルストーンを積み重ねて発展させる柔軟性のあるシステムの方が結果的に早く・安く成功につながります。

## 大規模センターの再生から生まれた SEAOSのWMS

SEAOS の現場では、開封する・商品を取り出す・スキャンする、といった細かい動作まで時間を測定し、作業手順を作成しています。一見無駄に思える作業ですが、最も細かな単位まで作業を分解し管理することで「入と思っていたのに置けない」「あると思っていたのにここに無い」「間に合うと思っていたのに出荷できない」などの問題を解決していきます。こうして**普通の会社では気づかないような些細な改善を徹底して繰り返し、センター統合まで実現**した事も少なくありません。

SEAOS の WMS は、それらの**現場ノウハウをソフトウェア化**し IoT や AI の自動技術を導入したもので、**手間をかけずに最大限の改善効果を得る**ことができます。

### さまざまな現場のニーズに応えた多業種対応

オムニチャネル

越境 EC

ドロップ  
シッピング

倉庫間・業務間  
の在庫共有

大量ケース出荷

バラ出荷

多品種少量  
(ロングテール)  
対応

通信事業者・医薬品・食品など信頼性が求められる大規模センターに導入され、2004 年以来安定稼働を担ってきました。導入企業はメーカー・流通・小売（実店舗・EC）まで幅広く利用されています。

### 上流から下流まで、社内外システムとの連携が容易なアーキテクチャ

ERP

TMS

配送連携

外部倉庫連携

マテハン連携

導入先企業のニーズに合わせ、数多くのシステム連携の実績があります。

### 自社で物流業務のアウトソースを請け負い、 ロジスティクスに求められる技術を熟知しているからできる 現場にマッチしたカスタマイズと、安定稼働までの導入支援

システム開発だけ、コンサルだけの会社ではわからない、現場に精通したスタッフが**お客様に最適のカスタマイズと導入支援を行います。**

既存システムとの I/F（ファイル連携、API 連携）もご用意します。



## ビジネスの発展に合わせ、柔軟なアップグレード

すべての機能は部品化されており、必要な機能を組み合わせてご提供。使用機材もクラウド※や消耗品扱いで手に入るタブレット端末で、規模の拡大・縮小に合わせ柔軟に対応します。タブレット端末は、カメラを使った商品検品や倉庫内ナビゲーションなど専用機にできない情報表示も可能です。

※ご希望に応じ、既存サーバーへの導入も承ります。

### WMS機能概要

<b>入荷</b> <ul style="list-style-type: none"><li>入荷受付</li><li>バラ検品</li><li>ケース検品</li><li>指示ありの格納</li><li>指示なしの格納（ダイレクト入庫）</li></ul>	<b>出荷</b> <ul style="list-style-type: none"><li>バラ出荷引当</li><li>ケース出荷引当</li><li>同送品機能（販促品・詫び状の同梱）</li><li>緊急補充</li><li>指示書・納品明細出力</li><li>ピッキング検品</li><li>荷札出力</li><li>梱包登録・出荷完了</li></ul>	<b>販社返却</b> <ul style="list-style-type: none"><li>販社返却引当・指示書出力</li><li>梱包登録</li><li>返却明細出力</li><li>荷札発行</li></ul>
<b>顧客返品</b> <ul style="list-style-type: none"><li>返品入荷受付</li><li>返品検品</li><li>返品理由管理</li></ul>		<b>その他</b> <ul style="list-style-type: none"><li>通常補充</li><li>指示ありの移動・積み増し</li><li>指示なしの移動・積み増し</li><li>品質切り替え・在庫調整</li></ul>

## AI、IoTに対応し、ロボット、自動棚卸などのオプションを提供

ピッキングロボット「Logiler（ロジラー）」やドローンによる自動棚卸（AIによる画像認識）などのオプションも用意。既存の倉庫をスマート化します。

## 日本ロジスティクス大賞の受賞で裏付けられる、技術とノウハウ

SEAOSは、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会が主催する「日本ロジスティクス大賞」を2度受賞。また、SEAOSのWMSとTMSは大塚倉庫様の「ID倉庫」「ID運輸」で高い評価を得て、「ID運輸」が2015年日本ロジスティクス大賞を受賞しています。

### システム概要

適用業種	メーカー・流通・小売など様々な業種に対応
対応環境	オンプレミス/クラウド、ハンディターミナル/タブレット/スマートウォッチなど ニーズに応じて選択可能
カスタマイズ	現場に合わせ、案件ごとにカスタマイズして導入可能



お問い合わせ **03-5791-1170**  
シーオス株式会社営業グループ  
受付時間：9:00～18:00（土日祝日、および年末年始などを除く）

最新情報はホームページでご確認ください。 <http://seaos.co.jp/>





